

みやま共同作業所 通信

みやま共同作業所広報紙

第6号

2007.3.23

発行
南丹市社会福祉協議会
美山支所 みやま共同作業所
〒601-0751 南丹市美山町島 町民センター内
TEL.0771-75-1660 FAX.0771-75-0829



18年度社会体験事業 第4弾！

みやま共同作業所

共同作業所ひよし

作業所交流会

2月14日に、オープンランチを兼ねて『共同作業所ひよし』の皆さんとの交流会を開催しました。餅つき、ビンゴゲーム、各作業所による出し物などで盛り上がり、とても楽しい時間が過ごすことができました。

参加者の感想です!



オープンランチに行って今日は本当にたのしい一日でした。自分でついたもちで作ったお雑煮はとてもおいしかったです。びとう君とたけうちさんに久しぶりに会えてよかったです。またオープンランチに参加したいです。最後に、みやまのみなさん、ポランティアのみなさん、ふくはらさんはじめ指導員のみなさん本当にありがとうございました。また会いましょう。



共同作業所ひよし
山形 真人さん

今日の交流会はすごく楽しかったです。

皆でおもちつきをやり、丸める人、つく人様々だったけれど協力し合いおいしいおもちが出来たので良かったと思います。

手話のサザエさんの時は日吉より美山の方が上手だったのでびっくりしました。

ビンゴゲームでは素晴らしい景品を頂き皆よろこんでいました。

こんな楽しい日を作って頂いたみやま作業所の方々、ポランティアの方々には本当に感謝します。

また、このような交流が出来る事を願い、今日は



共同作業所ひよし
堀 祐輔さん

本当にありがとうございました。

今日は、私の一言話させて頂きます。

ひよし共同作業所との交流会をして頂き、ひよしの皆さんと、おもちつきをし、まるめるなど、一緒におぞうに食べながら、ひよしの人とお話をして、作業所の仕事の事、仲間の事、いろいろと聞かせて頂きとても楽しい一日を過ごさせて頂きまして有り難う御座いました。

ひよしの人と、サザエさんの歌の手話など、最後にビンゴゲームで皆さんが色々な品物が当たり、喜んでいられる顔を



みやま共同作業所
下野佐加恵さん

見てとても嬉しく思いました。又お会い出来る日を楽しみに仕事に頑張ります。

餅搗きは、普段家でも遣らない事なので貴重な体験が出来た。食べてみると柔らかくて美味しかった。ひよしの人達を出し物で、初めて手話をしていい経験になった。みやまの発表の合唱では、練習に参加しなかった割には声が出た。

ポランティアさんの演し物の踊りは上手だった。ビンゴゲームは盛り上がった。

ひよしとみやまの共同作業所の交流会は大成功だったと思う。



みやま共同作業所
平井 宏樹さん

4月1日から、新しい制度に移行します。

みやま共同作業所は、今年四月一日から障害者自立支援法に対応して、施設の新制度への移行を行います。

自立支援法については、いろいろな意見があります。自己負担の問題、報酬単価、障害程度区分の認定などです。確かに小さな問題ではありません。個別に対応をすることも必要でしょうし、政省令の改正に向け声を上げることも必要でしょう。更なる負担の軽減や施設運営の安定、障害特性をきちつと反映させることなど願ってやみません。

その上で、私たちは法の積極的な面に着目したいと考えます。三障害が一元的に扱われることや就労支援の強化、施設の再編では、日中活動と居住サービス（夜間の生活）を明確に分けることなどは大変意義深いと考えています。例えば、今までの入所施設でも一日中施設にいないのでなく、日中は自由に地域での活動や他の通所施設を選べます。逆に通所施設では多くの場合、親亡き後どうするのかという問題がありました。入所

施設の居住サービスを利用し、今までどおり日中は通所施設へ行くことができます。このように施設機能はより地域に開放されると言うことも考えられます。私たちはこのようなプラス面をより押し広げ、マイナス面（課題）は改善するように訴えかけることが大事だと思います。

さて、その上で私たちの施設移行ですが、中心となる施設は就労継続B型で働く場の提供と一般就労への支援を強力に進めます。施設はともすれば就労支援が弱いと指摘されますが、高賃金を目指す経営努力と一般就労へとつなぐ指導の質を高めたいと考えます。また、就労になりたくない、あるいは、仲間作りを中心に来られている人たちには、活動支援センターを立ち上げます。活動内容は、クラブ活動やレクリエーション、サロンのような地域との交流を行います。さらに障害者のコミュニケーションを開きます。さらに将来は、就労継続A型（雇用型）施設も目指します。

アルミ缶・リサイクル事業

お礼とお願い

いつもアルミ缶の収集・分別にご協力いただきありがとうございます。このアルミ缶リサイクル事業は、授産事業の中でも大切な収入源となっております。今後益々力を入れていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

なお、右記のものは対象外です。

- ☆スチール缶
- ☆アルミホイル
- ☆アルミ鍋
- ☆お弁当のアルミカップ
- ☆ペットボトル
- ☆瓶
- ☆電池



あんなこと こんなこと



11月10日 精神障害者スポーツ大会



12月5日
がんでんコラポ・アート展鑑賞



アルフラザ買い物



11月15日
秋の企画

映画鑑賞



12月25日 とっておきの芸術祭



12月3日 サッカー観戦

このごろ思うこと

施設長雑感

竹内 晶

最近には本当に春のような気候です。春うらら、のどかだなど思う一方で、これでもいいのかなと心配になっています。

というのは地球の温暖化。

全世界で、地球規模で始まっている変化の前に一人の人間のもつ力がなんと無力か！

「自然の大きな変化は、人間社会などひとたまりもなく吞込んでしまうんだ。だいじょうぶか！いいのか、これで！」あせりに近いものを感じる今日このごろです。

ところで最近、支援のむつかしさと奥深さを再認識させられました。ある障害者に対して、私の考えられるベストの支援をしようとしていました。それが本人のためだと。

しかし、本人の希望は少し違ったのです。

何年やっけていても思い込みをしていますがね。

少し反省をしています。

本人に寄り添った支援を心がけたいものです。

気付かせて下さった沼津先生ありがとうございました。